

産業能率大学 経営学部

現代社会と経済	履修年次	1	
	単位	2	
池内 健治	配当期	前・後	
	授業方法	講義/ オンデマンド	
授業の内容			
<p>[授業の概要]</p> <p>「現代社会と経済」は、私たちが直面する諸問題について、現代社会を経済活動との関係から考える時に必要な情報の集め方、情報の見方、分析をする上で必要な基礎知識を学ぶ授業科目である。現代の問題である「デフレからの脱却」「雇用問題」「技術革新」「産業構造の変化」「行財政改革」「社会保障改革」「人口減少」「超高齢化社会」「グローバル化」「アジアの成長」「エネルギー問題」「食糧問題」「環境問題」の中から、社会の構造的な変化を引き越しているテーマ、私たちの生活に直接影響を与えるテーマ、社会常識として理解すべきテーマを選択して、学習していく。</p> <p>この授業科目の目的は、これから学んでいく経営・経済・社会に関する学習のきっかけをつかみ、必要な情報を集め、解釈し、考察していく方法を身につけることである。新聞やテレビニュース、Web で配信される記事を、どのように読み解き、理解するかを学ぶ。</p>			
この科目の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・社会的・経済的な事件や問題について、新聞や Web によって情報収集し、考察できる。 ・現代の日本社会がかかえる主要な問題をあげ、経済の観点から説明できる。 ・社会科学系の大学生として必要な基本的な経済・社会用語 36 語を説明できる。 			
成績評価の方法			
<p>定期試験、小テスト、manaba のレポート課題への解答と参画態度により総合評価する。 なお、定期試験の受験、小テスト・レポートの 80%以上実施の提出を成績評価の要件とする。</p>			
週	授業項目	週	授業項目
1	ガイダンス日本経済をみる視点	8	金融政策
2	経済をみる枠組み	9	金利と金融機関
3	消費・投資・格差	10	超高齢化社会
4	雇用と失業	11	日本の長期的問題
5	技術革新と産業構造の変化	12	国際経済の基礎知識
6	経済政策とは何か	13	各国の経済
7	財政政策	14	まとめ